

## 〈ホームページ用〉



### 報道関係の方へ

本展に関して、新聞、広報誌、テレビ等にて掲載・放送するにあたり、下記の「記者発表資料」をご覧いただき、「資料請求書」の提出をお願いいたします。

(※下部に記者発表資料 (PDF) と資料請求書 (Word) のデータを添付します。)

## 特別展 「妖怪・幻獣づくし」

現在はキャラクター化され、さまざまなエンターテインメントの題材として人気を博している日本の妖怪。しかし、妖怪は人間にはコントロールできない自然の恐ろしさを具現化したものとして、長らく畏れの対象となっていました。そのイメージの源泉となったのは、自然のなかに棲息するさまざまな生き物でした。

また、時に異様な姿かたちや超常的な性質を帯びた生き物が目撃され、その死骸や痕跡がまことしやかに人びとの目の前に開陳されることがあります。現代では UMA (未確認動物) と呼ばれることもある、これら超常的な生物を「幻獣」と呼びます。幻獣は、妖怪と実在の生物とのあいだを揺れ動きながら、この世界の限界を超えるものとして人びとを魅了しています。

この展覧会では、妖怪や幻獣をとおして、日本人と自然環境とのかかわりについてあらためて考えてみたいと思います。

### 展覧会のみどころ

#### 1 話題の「筑前化物絵巻」を本州初公開！

骨董品を紹介する某テレビ番組に出品されたことで、大きな話題となったこの絵巻は、地元・福岡以外ではじめての公開！ 本作品には、近年までほとんど類例が知られてこなかった数多くの妖怪・幻獣の目撃譚が記載されています。ユニークな絵柄で話題を呼びましたが、実はその内容も学術的にたいへん意味の大きいものです。どうぞご堪能ください。

## 2 さまざまな「幻獣」の遺物が展示されます。

妖怪・幻獣として名高い人魚・河童・雷獣のミイラや人面牛「件」のはく製、烏天狗の頭骨等といった、妖怪と実在の動物の間の存在「幻獣」にかかわる遺物を多数展示します。

## 3 新発見の幻獣資料も展示！？

展覧会の準備を進める中で、兵庫県立歴史博物館の館蔵品のなかから「アマビエ」と同じく疫病の流行を予言し、その絵が疫病除けとなった「異鳥図」が新たに見つかりました。

また、鳥取県立博物館では、自然史資料のなかから大蛇のアゴの骨とされる「蛇骨」が発見されました。これらを含めた新出資料をお披露目します。

- ◆ 出品件数：合計約 180 件（予定）
- ◆ 期間中展示替えを行います。

### 開催概要

会 期 令和8年4月25日（土）～6月14日（日） 【44日間】

開 会 式 令和8年4月25日（土） 9:30～10:00

開館時間 10:00～17:00（入館は16:30まで）

休 館 日 月曜日

※ ただし、5月4日は開館、5月7日は休館

会 場 兵庫県立歴史博物館 特別展示室

〒670-0012 兵庫県姫路市本町 68

電話：079-288-9011 FAX：079-288-9013

主 催 兵庫県立歴史博物館 読売新聞社

後 援 兵庫県 兵庫県教育委員会

NHK 神戸放送局

広報協力 山陽電気鉄道株式会社、神姫バス株式会社

協 賛 公益財団法人日本教育公務員弘済会兵庫支部

観覧料金	個人	団体	
大人	1200 円	950 円	※ 団体は 20 名以上 ※ 障がい者 1 人につき、介護者 1 人は無料
大学生	950 円	750 円	
70 歳以上	600 円	450 円	
障がい者	300 円	200 円	
高校生以下	無 料	無 料	

## 展覧会の構成

### 第1部 妖怪の自然史

妖怪は、日本人が自然環境に対して抱く畏れおそれの感情から生まれてきたものですが、実はその自然環境はすでに人の手によって作り変えられたものでした。第1部では人間と自然環境の関わりから、妖怪について考えてみます。

#### (第1部の構成)

- 1-1 ヤマタノオロチからツチノコへ
- 1-2 狐と天狗
- 1-3 怪鳥たちの夜
- 1-4 妖怪になった生き物たち
- 1-5 河童
- 1-6 変容する自然観と妖怪



河童真図

文化2年(1805)明石市蔵

### 第2部 幻獣見聞録

「妖怪」と総称されている不思議な存在のうち、実在する「生き物」との境界が曖昧なものを「幻獣」と呼びます。「幻獣」は、しばしばその遺物が実際に遺されているという点で、他の「妖怪」と一線を画しています。第2部では、「幻獣」たちの遺物や記録をご紹介します。

#### (第2部の構成)

- 2-1 怪遺物たち
- 2-2 幻獣出現の記録
- 2-3 予言獣



筑前化物絵巻 蟹の床の怪物  
個人蔵 鞍手町歴史民俗博物館寄託



異鳥図

兵庫県立歴史博物館蔵(喜田文庫)

### ★特設コーナー 柳田國男から水木しげるへ—現代妖怪文化の源流—

兵庫県とゆかりの深い柳田國男と水木しげるの2人を紹介するコーナーを設け、2人の与えた現代妖怪文化への影響をご紹介します。

## 関連イベント

### 【1】特別展講演会1

演 題 生き物や化石からみる、化け物との怪しい関係  
講 師 荻野慎譜（古生物学者・有田川町地域プロジェクトマネージャー）  
日 時 令和8年5月2日（土） 14：00～15：30  
場 所 兵庫県立歴史博物館 地階 講堂  
定 員 100名 参加費無料  
申込方法 Webまたは往復はがき（事前申し込み）  
申込期間 令和8年3月21日（土）～令和8年4月13日（月）

### 【2】特別展講演会2

演 題 『筑前化物絵巻』の謎  
講 師 近藤瑞木（東京都立大学大学院教授）  
日 時 令和8年6月7日（日） 14：00～15：30  
場 所 兵庫県立歴史博物館 地階 講堂  
定 員 100名 参加費無料  
申込方法 Webまたは往復はがき（事前申し込み）  
申込期間 令和8年4月26日（日）～令和8年5月18日（月）

### 【3】れきはくアカデミー

演 題 ヤマタノオロチからツチノコへ  
講 師 香川雅信（兵庫県立歴史博物館 学芸員）  
日 時 令和8年5月17日（日） 14：00～15：30  
場 所 兵庫県立歴史博物館 地階 講堂  
定 員 100名 参加費無料  
申込方法 Webまたは往復はがき（事前申し込み）  
申込期間 令和8年4月5日（日）～令和8年4月27日（月）

### 【4】展覧会ガイド

講 師 兵庫県立歴史博物館 学芸員  
日 時 5月2日（土）、5月17日（日）、6月7日（日） いずれも11：00～  
場 所 兵庫県立歴史博物館 2階 特別展示室  
参 加 費 無料（ただし、企画展観覧券が必要）  
申込方法 当日受付（特別展示室入口に集合）

### ◆関連行事の申込方法

・当館ホームページまたは往復はがき（宛先「兵庫県立歴史博物館」）

★ 往復はがきにて申し込む場合、次の①～⑤を記入してください。

- ① 参加ご希望のもよおし名、② 住所、③ 名前（ふりがな）、④ 電話番号、  
⑤ 友の会会員の方は会員番号

★申込者が定員を超えた場合は抽選とし、結果は申込者全員にお知らせします。

★小学生以下が参加する場合は、保護者同伴とし、保護者の名前も記入してください。

★お申込みにあたっては、お一人ずつ手続きをしてください。往復はがきの場合は、1枚につき1人でお申込みください。

## 開会式

- ◆ 特別展の開催にあたり、関係者をお招きした開会式を行います。  
※ 報道関係者の方もご参加いただけます。

日 時 令和8年4月25日(土) 9:30~10:00

※ 9:00 受付開始

場 所 兵庫県立歴史博物館 1階 ロビー

場 次 ① 主催者あいさつ、② 来賓紹介等、  
③ テープカット



開会式イメージ

※ 10:00 より担当学芸員による展示解説を行います。